

第一回日本クリエイティブ・アーツセラピー学会学術大会

Welcome to JCATA

クリエイティブ・アーツセラピーのとびらをあけて

クリエイティブ・アーツセラピー(以下、CAT)とは、諸芸術を治療や支援に意図的に用いる諸芸術療法の総称ですが、CATの臨床活動や研究の場を広げるため、今年、日本クリエイティブ・アーツセラピー学会(JCATA)を創立しました。本学術大会では、CATにおける各モダリティの紹介と事例報告ならびに体験ワークを通して参加者と交流しながらCATの可能性を探ってみたいと思います。ご興味のある方はぜひご参加ください!



2017年10月15日(日) 10:00-16:00

会場: がんばれ子供村全館(受付4階)

東京都豊島区雑司ヶ谷3-12-9 池袋駅から徒歩10分

定員: 50名

参加費: 3,000円(会員) 5,000円(非会員)

主催: 日本クリエイティブ・アーツセラピー学会(JCATA)

ホームページ <http://www.jcata.org>

お問い合わせ: info@jcata.org

申込方法: お名前、ご所属、ご連絡先をご記入の上、メール(info@jcata.org)までお申し込みください。
参加費のお振込案内をいたします。(事前振込が必要です)

プログラム内容: 各分科会は当日の申し込みとなります。なお、会場2Fは交流スペースとなっております。

時間	プログラム	会場	定員
10:00-10:50	全体会 各モダリティの紹介	4F	50名
11:00-12:30	分科会1-1 ダンス/ムーブメント 「精神科臨床におけるダンス/ムーブメントセラピー(DMT)の実際」	3F	20名
	分科会1-2 アート 「グループ・アートセラピーの実践報告 ～実践から見えてくる現場や対象者のニーズとは～」	4F	30名
13:30-15:00	分科会2-1 ドラマ 「創造性をプレイフルに高めるドラマセラピー」	3F	24名
	分科会2-2 ミュージック 「コミュニティ・ミュージックセラピーの活動報告 ～医療施設における音楽療法の一事例～」	4F	26名
15:10-16:00	全体会 表現アーツ 「Wonder World of Creative Arts Therapy 5つのモダリティがであったら」	4F	50名
16:00-17:00	交流会 (お茶を飲みながら参加者同士の交流を深める時間です)	4F	50名

講師プロフィール



ダンス/ムーブメント

神宮京子
(じんぐう きょうこ)
MS. BC-DMT

ニューヨーク市立大学ハンターカレッジ大学院にてダンス/ムーブメントセラピーを学び修了。1997年に帰国後、群馬県の精神科病院でダンス/ムーブメントセラピストとして勤務。精神科領域での臨床を専門とする他、保健センターでの母子相談や大学でのグループ・ワークの講義にも従事。DMT Labを主宰し、都内や各地でワークショップ・トレーニング・スーパービジョンを提供している (<http://dmtlab.net/>)。



表現アート

山口美佳
(やまぐち みか)
MA

米レズリー大学大学院表現療法:音楽療法&メンタルヘルスカウンセリング修士課程修了。米国にて高齢者・知的障害者・発達障害児・薬物依存患者への臨床を経た後、生殖医療クリニック・産婦人科領域にて様々な表現アーツを融合した表現音楽療法を实践。2010年、結婚を機に福岡県福津市津屋崎に移住。子育ての傍ら、地域の活動家や日米のクリエイティブアーツセラピストと共に表現アーツを用いたボーダレスなコミュニティの実現を模索中。



ドラマ

尾上明代
(おのえ あけよ)
MEd

日本で第一号のドラマセラピストとして、臨床(児童養護施設・依存症中間施設・高齢者施設・精神科クリニック等)、教育、研究に従事。大学院では、ドラマセラピーと対人援助学を教えている。

立命館大学大学院 応用人間科学研究科 教授
北米ドラマセラピー学会公認ドラマセラピスト・同トレーナー
ドラマセラピー教育・研究センター 代表
著書「心ひらくドラマセラピー」河出書房新社 他



ミュージック

高田由利子
(たかだ ゆりこ)
MA

Lesley大学大学院表現アーツセラピー学科音楽療法・メンタルヘルスカウンセリング科修士課程修了。ニューヨーク、ノードフ・ロビンズ音楽療法センターにてディプロマ取得。帰国後、洗足学園音楽大学で非常勤講師として勤務。即興音楽を介したインタラクティブの研究として、東京大学大学院学際情報学府文化・人間コース博士課程在籍中。日本音楽療法学会認定音楽療法士。ノードフ・ロビンズ音楽療法士。現在、札幌大谷大学芸術学部音楽学科音楽療法コース准教授。



アート

奥山 裕子
(おくやま ゆうこ)
DVATI

バンクーバーアートセラピーインスティテュート卒業。CATAアートセラピスト。知的障がい者の方、精神病院の入院患者向けのアートセラピーグループを提供したり、保育園でアートセラピーの講師を務めた。最近は幼児の発達支援に関わったり、セルフケアグループを行なっている。



アート

倉石 聡子
(くらいし あきこ)
MA

Notre Dame De Namur大学院マレッジ・アンド・ファミリーセラピー/アートセラピー修士。サンマテオ市立のファミリーセンター等で研修を積み帰国。都内教育相談センター、不妊クリニック、カウンセリングルーム等の勤務を経て、現在は東京都スクールカウンセラーとして児童/思春期/保護者/教員の支援に携る。アップコンセプトを主宰。アートセラピーの個人・グループ・セッション、スーパービジョンの提供を行う。臨床心理士。



アート

辻 美七子 ロビン
(つじ みなこ ろびん)
MA

Marylhurst University 大学院 アートセラピー・カウンセリング修士。ポートランド市立小学校内の児童カウンセリングセンター等で研修を積み、日本へ。様々な現場で小学生~大人を対象にアートセラピーの提供を経て、現在は主にDV・トラウマ・虐待などの背景がある女性や子ども向けに個人セラピーやグループアートセラピーを提供する。

